

令和7年度 評価規準

教科：外国語(英語)

学年：第1学年

学校名：江戸川区立松江第五中学校

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Get Ready 1~6	6	1~4：小学校で学んだ表現 (like/can/want to ~/When, Whereの疑問文など)	【知識】 ・小学校で学んだ表現の意味や働きを理解している。 【技能】 ・小学校で学んだ表現の意味や働きの理解をもとに、好きなものやできることなどについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 ・小学校で学んだ表現の意味や働きの理解をもとに、クラブの紹介文の概要を読み取る技能を身に付けている。	・自分について相手にわかってもらえるように、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできることなどについて伝えたり、質問に答えたりしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分の名前や入りたいクラブ活動などについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・自分について相手にわかってもらえるように、簡単な語句や文などを用いて、好きなものやできることなどについて伝えたり、質問に答えたりしようとしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分の名前や入りたいクラブ活動などについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
		5：アルファベットの文字と音、つづり字と発音	【知識】 ・アルファベットの大文字・小文字、つづり字と発音の関係について理解している。 【技能】 ・アルファベットの大文字・小文字、つづり字と発音の関係の理解をもとに、単語を正確に聞いたり書いたりしている。	/	/
		6：英語の語順	【知識】 ・基本的な英語の語順を理解している。 【技能】 ・基本的な英語の語順の理解をもとに、絵に合う英文を選択したり、書いたりする技術を身に付けている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて簡単な語句や文などを用いて書いている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
PROGRAM 1 友だちを作ろう	9	be動詞（肯定・否定・疑問） whereの疑問文	【知識】 ・be動詞やwhereの意味や働きを理解している。 【技能】 ・be動詞やwhereの意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問したりしている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問したりしようとしている。
Step 1 発表上手になろう	1	発表をする際のポイント	【知識】 ・伝えたい内容を上手に発表する技能を理解している。 【技能】 ・伝えたい内容を上手に発表する技能を身に付けている。	/	/

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
PROGRAM 2 1-Bの生徒たち	8	一般動詞（肯定・否定・疑問） 複数形 Whenの疑問文	<p>【知識】 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きの理解をもとに、自分や相手がすることについて伝え合う技能を身に付けている。</p>	・教室の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしている。	・教室の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしようとしている。
アクション コーナー	1	命令文	<p>【知識】 ・命令文の表現の特徴や決まりを理解している。</p> <p>【技能】 命令文の意味や働きの理解をもとに、しなければいけないことやしてはいけないことを聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。</p>		
PROGRAM 3 タレントショーを開こう	8	can（肯定・否定・疑問） Whatの疑問文	<p>【知識】 ・canやwhatの意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 ・canやwhatの意味や働きの理解をもとに、できることやできないことについて伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えている。</p> <p>・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書いている。</p>	<p>・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えようとしている。</p> <p>・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書こうとしている。</p>
Step 2 考えを整理し、表現しよう	1	マッピングの使用	<p>【知識】 ・マッピングの使い方を理解している。</p> <p>【技能】 ・マッピングの使い方の理解をもとに、内容を整理して話す技能を身に付けている。</p>		
Our Project 1 あなたの知らない私	1 2	(これまでの復習)	<p>【知識】 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり、読み取ったりする技能を身に付けている。</p>	・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介のスピーチをしたり、自己紹介の英文を書いたりしている。	・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介のスピーチをしたり、自己紹介の英文を書いたりしようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Power-Up 1 ハンバーガーショップへ行こう	1	Can I have ~? How much ~?	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店で注文で使う表現を理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店で注文で使う表現の理解をもとに、客と店員の会話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店で注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店で注文するために、簡単な語句や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合おうとしている。
PROGRAM 4 Let's Enjoy Japanese Food.	8	This [That] is ~. He [She] is ~. Whoの疑問文	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・This is ~.やHe is ~.、whoの意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・This is ~.やHe is ~.、whoの意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人やものについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題している。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題しようとしている。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
PROGRAM 5 Pajama Day	8	三人称・単数・現在	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三人称・単数・現在の意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三人称・単数・現在の意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人などについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えようとしている。
Power-Up 2 持ち主をたずねよう	1	Whichの疑問文 Whoseの疑問文	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・whichやwhoseの意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・whichやwhoseの意味や働きの理解をもとに、登場人物の持ち物についてたずねたり答えたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・だれの持ち物かを知るために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物について伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・だれの持ち物かを知るために、簡単な語句や文などを用いて、自分や相手の持ち物について伝え合おうとしている。
PROGRAM 6 The Way to School	8	him, her Whyの疑問文, Because ~.	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・himやher、whyの疑問文、Because ~.の意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・himやher、whyの疑問文、Because ~.の意味や働きの理解をもとに、人やものについて伝えたり、理由をたずねたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な語句や文などを用いて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えようとしている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Step 3 話の組み立て方を考えよう	1	スピーチの構成	<p>【知識】 ・相手にわかりやすい話の組み立て方について理解している。</p> <p>【技能】 ・相手にわかりやすい話の組み立て方の理解をもとに、論理立ててスピーチ原稿を書く技能を身に付けている。</p>		
PROGRAM 7 Research on Australia	8	There is [are] ～. Howの疑問文	<p>【知識】 ・There is [are] ～.やhowの疑問文の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 ・There is [are] ～.やhowの疑問文の意味や働きの理解をもとに、地域にあるものや交通手段について伝え合う技能を身に付けている。</p>	・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えている。	・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えようとしている。
疑問詞のまとめ	1	疑問詞を使った疑問文	<p>【知識】 ・さまざまな疑問詞の使い方を理解している。</p> <p>【技能】 ・さまざまな疑問詞の意味や働きの理解をもとに、質問したり答えたりする技能を身に付けている。</p>		
Power-Up 3 学校案内をしよう	1	Where is ～? Turn right, and ～. など	<p>【知識】 ・道案内で使う表現を理解している。</p> <p>【技能】 ・道案内で使う表現の理解をもとに、行きたい場所や行き方を伝え合う技能を身に付けている。</p>	・来校者に学校内を案内するために、簡単な語句や文などを用いて、相手が行きたい場所や行き方などを伝え合っている。	・来校者に学校内を案内するために、簡単な語句や文などを用いて、相手が行きたい場所や行き方などを伝え合おうとしている。
Step 4 聞き上手になろう	1	話を聞く際のポイント	<p>【知識】 ・発表を聞くときに気をつけるべきポイントを理解している。</p> <p>【技能】 ・発表を聞くときに気をつけるべきポイントを理解し、発表者が気持ちよく話せる聞き方の技能を身に付けている。</p>		

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Our Project 2 この人を知っていますか	1 2	(これまでの復習)	【知識】 ・三人称・単数・現在やhim, herなどの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・三人称・単数・現在やhim, herなどの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「この人を知っていますか」というスピーチのテーマを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。	・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて伝えたり、書いたりしている。	・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて伝えたり、書いたりしようとしている。
PROGRAM 8 Happy New Year!	9	現在進行形	【知識】 ・現在進行形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・現在進行形の意味や働きの理解をもとに、今していることについて伝え合う技能を身に付けている。	・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしている。	・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしようとしている。
Power-Up 4 ショッピングをしよう	1	Can I help you? Do you have the same one in ~? など	【知識】 ・服屋などの店で買い物をするときを使う表現を理解している。 【技能】 ・服屋などの店で買い物をするときを使う表現の理解をもとに、おすすめの商品の提案を聞き取ったり、色違いの商品を求める技能を身に付けている。	・店で欲しい商品を買うために、自分が欲しいものやおすすめの商品、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりしている。	・店で欲しい商品を買うために、自分が欲しいものやおすすめの商品、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりしようとしている。
PROGRAM 9 A Trip to Finland	1 2	一般動詞の過去形	【知識】 ・一般動詞の過去形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・一般動詞の過去形の意味や働きの理解をもとに、過去にしたことについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしている。	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしようとしている。
Step 5 発表用メモを活用しよう	1	発表用メモの作成ポイント	【知識】 ・スムーズに発表するためのメモの作り方を理解している。 【技能】 ・スムーズに発表するためのメモの作り方の理解をもとに、話したい内容を簡潔にメモにまとめる技能を身に付けている。	/	

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Power-Up 5 インタビューを 聞こう	1	一般動詞の過去形 (復習)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビューで使う表現を理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビューで使う表現の理解をもとに、その人物がしたことなどの情報を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューの相手について理解するために、誕生日や日本での経験をたずねたり、聞き取ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューの相手について理解するために、誕生日や日本での経験をたずねたり、聞き取ったりしようとしている。
PROGRAM 10 Grandma Baba's Warming Ideas!	8	be動詞の過去形 過去進行形	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きの理解をもとに、過去の様子などについて伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ばばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、紙芝居を演じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ばばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、紙芝居を演じようとしている。
Step 6 絵や写真を 英語で表現 しよう	1	There is [are] ~. 現在進行形 (復習)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・There is [are] ~.や現在進行形などの意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・There is [are] ~.や現在進行形などの意味や働きの理解をもとに、ある絵や写真についての説明を伝え合う技能を身に付けている。 		
Our Project 3 私が選んだ 1枚	1 0	(これまでの復習)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去形などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに「私が選んだ1枚」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出の出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出の出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書こうとしている。
Power-Up 6 絵はがきを書こう	1	手紙で使う表現 (Dear ~ / Your friend,)	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙で使う表現を理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙で使う表現の理解をもとに、絵はがきの内容を読み取ったり書いたりする技能を身に付けている。 		

令和7年度 評価規準

教科：外国語(英語)

学年：第2学年

学校名：江戸川区立松江第五中学校

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
辞書を読んでみよう	2	単語の意味や品詞の違いなどを理解するために、辞書で学ぶことができる。	辞書に書かれている情報について理解できる。 単語の意味や品詞の違いを理解するために、辞書を引く技能を身に付けている。	辞書の単語や例文を参考にして、自分の考えや情報を書くことができる。	辞書に書かれている情報を得るために自ら進んで学ぼうとしている。 単語の意味や品詞の違いを理解するために、主体的に辞書を活用できる。
Program1 Start of a New School Year	11	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり、読んだり書いたりすることができる。 登場人物や友だちがいつ何をするのかについて、聞き取ったり、読んだり書いたりすることができる。 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 週末の予定について、聞き取ったり書いたりすることができる。 <知識> 未来表現(be going to ~)などの意味や働きを理解している。 <技能> 未来表現(be going to ~)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <知識> 未来表現(will)の用法などの意味や働きを理解している。 <技能> 未来表現(will)の用法などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の予定について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <知識> 接続詞(when, if)などの意味や働きを理解している。 <技能> 接続詞(when, if)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちがいつ何をするのかについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを相手に分かってもらえるように、今後の予定について、理由や具体的な内容を伝え合うことができる。 相手と交渉して、より良い計画をたてることことができるよう話したり書いたりすることができる。 	登場人物のお別れ会の様子をほかの人に伝えるために、会話文やメールについて粘り強く主体的に概要や要点を捉えようとしている。
Program2 Kosien Project in Africa	11	<ul style="list-style-type: none"> いつ、何をするのかや条件などについて伝え合うことができる 「アフリカ甲子園」について理解し、伝えることができる 子供のころの思い出について書く 	<ul style="list-style-type: none"> <知識> 接続詞の意味や働きを理解している <技能> 接続詞の意味や働きの理解をもとに自分が思っていることや過去のある時点にしたことについて伝え合う技能を身につけている。 	自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えている。	自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを粘り強く主体的に具体的な内容とともに伝えようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program3 Taste of culture	11	<p>・週末にしたいことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>・楽しんでいることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>・あるもののクイズについて、聞き取ったり伝え合ったりすることができる。</p> <p>・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えることができる。</p> <p>・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>自分の考えを相手にわかってもらえるように、将来なりたい職業について、理由とともに自分の考えを伝え合ったり、夢を実現するために必要なことについて書いたりすることができる。</p>	<p><知識> to不定詞(名詞的用法)などの意味や働きを理解している。</p> <p><技能> to不定詞(名詞的用法)などの意味や働きの理解をもとに、週末にしたいことなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p><知識> 動名詞などの意味や働きを理解している。</p> <p><技能> 動名詞などの意味や働きの理解をもとに、楽しんでいることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p><知識> to不定詞(副詞的用法)などの意味や働きを理解している。</p> <p><技能> to不定詞(副詞的用法)などの意味や働きの理解をもとに、あるもののクイズについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。</p>	<p>・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えている。</p> <p>・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。</p>	<p>・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えようとしている。</p> <p>・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら粘り強く主体的に概要を話そうとしている。</p>

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program4 Leave Only Footprints	11	<p>・登場人物や自分の考えについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>・ルールなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>・しなければならないことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えることができる。</p> <p>・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p>	<p><知識>mustやmust notの用法などの意味や働きを理解している。</p> <p><技能>mustやmust notの用法などの意味や働きの理解をもとに、ルールなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p><知識>have to ～などの意味や働きを理解している。</p> <p><技能>have to ～などの意味や働きの理解をもとに、しなければならないことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。</p>	<p>・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えている。</p> <p>・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。</p>	<p>・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えようとしている。</p> <p>・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら主体的、継続的に概要を話そうとしている。</p>
天気予報を聞こう	2	<p>天気予報を聞いて、必要な情報を捉えることができる。</p>	<p><知識>天気予報で使う語句や表現を理解している。</p> <p><技能>天気予報で使う語句や表現の理解をもとに、カナダの天気予報について内容を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>カナダの天気予報を聞いている状況で、地名、天気、気温など必要な情報を捉えている。</p>	<p>カナダの天気予報を聞いている状況で、地名、天気、気温など必要な情報を捉えようとしている。</p>
電話をかけよう	2	<p>いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合うことができる。</p>	<p><知識>電話で使う語句や表現を理解している。</p> <p><技能>電話で使う語句や表現の理解をもとに、用件を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合っている。</p>	<p>いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合おうとしている。</p>

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program5 Work Experience	11	<ul style="list-style-type: none"> ・やり方を知っているものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 ・登場人物や友だちの様子について、聞き取ったり書いたりすることができる。 ・登場人物や自分がしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 ・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えることができる。 ・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 ・何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合うことができる。 ・忘れないようにするために、自分がもらった 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>how to ～などの意味や働きを理解している。 <技能>how to ～などの意味や働きの理解をもとに、やり方を知っているものなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <知識>(look+形容詞)<(become+名詞[形容詞])などの意味や働きを理解している。 <技能>(look+形容詞)<(become+名詞[形容詞])などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちの様子について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <知識>(主語+動詞+人+もの)などの意味や働きを理解している。 <技能>(主語+動詞+人+もの)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えている。 ・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 ・何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合っている。 ・忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 ・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 ・何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合おうとしている。 ・忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
「日本のおすすめスポット」を紹介しよう プレゼンテーション	14	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本のおすすめスポット」というテーマのスピーチを聞き取ることができる。 ・「日本のおすすめスポット」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをすることができる。 ・「日本のおすすめスポット」についてもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 ・友だちの「日本のおすすめスポット」について思ったことを伝えるために、自分が「行きたいと思った企画」と「魅力的だった旅行計画」について、書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>未来表現(will)やthink (that ～)などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能>未来表現(will)やthink (that ～)などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「日本のおすすめスポット」というテーマのスピーチを聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本のおすすめスポット」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをしている。 ・友だちの「日本のおすすめスポット」についてもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 ・友だちの「日本のおすすめスポット」について思ったことを伝えるために、自分が「行きたいと思った企画」と「魅力的だった旅行計画」について、簡単な語句や文などを用いて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの「日本のおすすめスポット」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながら主体的・継続的にスピーチしようとしている。 ・友だちの「日本のおすすめスポット」についてもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で主体的・継続的に伝え合おうとしている。 ・友だちの「日本のおすすめスポット」について思ったことを伝えるために、自分が「行きたいと思った企画」と「魅力的だった旅行計画」について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Reading1 The Three Dolls	11	<ul style="list-style-type: none"> ・物語について自分の考えを伝えるために、『The Three Dolls』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えたり、思ったことについて書いたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 <技能>場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、『The Three Dolls』の物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語について自分の考えを伝えるために、『The Three Dolls』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『The Three Dolls』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語について自分の考えを伝えるために、『The Three Dolls』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉えようとしている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、『The Three Dolls』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。
Program6 High-Tech Nature	11	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさや程度などを比べて伝え合うことができる ・生物をヒントにしたものについて作られたものについて理解して伝えることができる。 ・自分に取り組んでいる省エネ対策について伝えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>比較表現の意味や働きを理解している。 <技能>比較表現の意味や働きの理解をもとに、身近な事柄について自分の考えを伝え合う技能を身に着けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分を取り組めそうな省エネ対策について現状と比較しながら分かりやすく伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分を取り組めそうな省エネ対策について現状と比較しながら主体的に粘り強く分かりやすく伝えている。
Program7 Unique Animals	11	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。 ・気温や自分が「もっとも〜だ」と思うものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 ・身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。 ・読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えることができる。 ・生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>比較級などの意味や働きを理解している。 <技能>比較級などの意味や働きの理解をもとに、身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <知識>最上級などの意味や働きを理解している。 <技能>最上級などの意味や働きの理解をもとに、気温や自分が「もっとも〜だ」と思うものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <知識>as ~ as…などの意味や働きを理解している。 <技能>as ~ as…などの意味や働きの理解をもとに、身長や身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えている。 ・生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 ・生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりしようとしている。
レストランで食事をしよう	2	<ul style="list-style-type: none"> ・レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>レストランで注文するときを使う表現を理解している。 <技能>レストランで注文するときを使う表現の理解をもとに、相手が注文したものやおすすめメニューについて聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめメニューなどについて伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめメニューなどについて伝え合おうとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program8 A hope for Lasting Peace	11	<ul style="list-style-type: none"> ・「されていること」「されたこと」について話し合う。 ・だれかによってされたものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 ・平和や折り鶴再生の取り組みについて、理解し聞き取ったり書いたりすることができる。 ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、みんなに知られている人やもの、イベントについて伝え合うことができる。 ・友だちに紹介するために、自分の好きな本や絵、マンガ、建物などについて、話したり書いたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>受け身(肯定)などの意味や働きを理解している。 <技能>受け身(肯定)などの意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりする技能を身に付けている。 <知識>byを使った受け身とその疑問文などの意味や働きを理解している。 <技能>byを使った受け身とその疑問文などの意味や働きの理解をもとに、だれかによってされたものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 <知識>by以外の前置詞を使った受け身などの意味や働きを理解している。 <技能>by以外の前置詞を使った受け身などの意味や働きの理解をもとに、原料や材料について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えている。 ・登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 ・どんな人物になりきったか相手にわかってもらえるように、その人の特技、欲しいもの、友だちなどについて、インタビューに答えたり、カードに書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えようとしている。 ・登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 ・どんな人物になりきったか相手にわかってもらえるように、その人の特技、ほしいもの、友だちなどについて、インタビューに答えたり、カードに書いたりしようとしている。
My Hero	14	<ul style="list-style-type: none"> ・ある人物について書かれたポスターの内容を読み取ることができる。 ・ある人物についてほかの人に伝えるために、その人物に関する情報について、即興で伝え合ったり、書いたりすることができる。 ・ある人物について知るために、友だちの書いたポスターを読んで、概要や要点を捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>不定詞や受け身などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <技能>不定詞や受け身などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、ある人物について書かれたポスターの内容を読み取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ある人物についてほかの人に伝えるために、その人物に関する情報について、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合ったり、書いたりしている。 ・ある人物について知るために、友だちの書いたポスターを読んで、概要や要点を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ある人物についてほかの人に伝えるために、その人物に関する情報について、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合ったり、書いたりしようとしている。 ・ある人物について知るために、友だちの書いたポスターを読んで、概要や要点を捉えようとしている。
説得力のある説明をしよう	3	<ul style="list-style-type: none"> 相手が知らないものについて、相手がわかるように説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>客観的な事実や具体的な理由を述べるなど、わかりやすい説明の順序を理解している。 <技能>客観的でわかりやすい説明の順序の理解をもとに、簡単な語句や文などを用いて話す技能を身に付けている。 		
空港アナウンスを聞こう	2	<ul style="list-style-type: none"> (1時) 空港アナウンスを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <知識>空港アナウンスで使われる表現を理解している。 <技能>空港アナウンスで使われる表現の理解をもとに、飛行機の運行状況の変更について聞き取る技能を身に付けている。 		

令和7年度 評価規準
 教科：外国語(英語)

学年： 第3学年

学校名： 江戸川区立松江第五中学校

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
PROGRAM 1 Japanese Bentos Are Interesting!	10	対話：自分がしてほしいことや好きなことについて伝え合う。／対話：日本の弁当文化について理解し、伝える。／発表：生徒の希望に沿ったオリジナルの弁当を提案する。	【知識】 ・ask ～ to doやIt is ～ (for + 人) to do.、現在完了形(経験)の意味や働きを理解している。 【技能】 ・ask ～ toやIt is ～ (for + 人) to、現在完了形(経験)の意味や働きの理解をもとに、自分がしてほしいこと、好きなこと、これまで経験したことについて伝え合う技能を身に付けている。	・それぞれの人物に合ったオリジナル弁当を提案するために、相手の好みや希望に沿ったメニューを考え、その魅力を具体的に伝えている。	・それぞれの人物に合ったオリジナル弁当を提案するために、相手の好みや希望に沿ったメニューを考え、その魅力を具体的に伝えようとしている。
PROGRAM 2 Good Night. Sleep Tight.	10	対話：自分が経験したことや続けていることを伝え合う。／対話：睡眠が生活に与える影響について理解し、伝える。／発表：相手の悩みに対して解決策を提案する。	【知識】 ・現在完了形や現在完了進行形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・現在完了形や現在完了進行形の意味や働きの理解をもとに、自分が経験したことや続けていることを伝え合う技能を身に付けている。	・各人物の悩みを解決するために、悩みの原因とそれに対する改善策をわかりやすく具体的に伝えている。	・各人物の悩みを解決するために、悩みの原因とそれに対する改善策をわかりやすく具体的に伝えようとしている。
Step 1 聞き上手になろう	2	話題を広げられるように、「好きな人物」というテーマについて、相手に積極的に質問しながら考えを伝え合う。	【知識】 ・話題を広げるための表現について理解している。 【技能】 ・話題を広げるための表現についての理解をもとに、好きな人物について伝え合う技能を身に付けている。	/	/
PROGRAM 3 Hot Sport Today	10	対話：自分がおもしろいと感じることなどについて伝え合う。／対話：バスケットボールの成り立ちや車いすバスケットボールの魅力を理解し、伝える。／発表：より多くの人が楽しめるスポーツ大会を提案する。	【知識】 ・〈tell+人+that ～〉や〈call+人+補語〉、〈make+人+do〉の意味や働きを理解している。 【技能】 ・〈tell+人+that ～〉や〈call+人+補語〉、〈make+人+do〉の意味や働きの理解をもとに、身近な人がよく言うことや、自分の気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	・より多くの人が楽しめるスポーツ大会を提案するために、自分が考えた各競技ルールの改善案をわかりやすく説明している。	・より多くの人が楽しめるスポーツ大会を提案するために、自分が考えた各競技ルールの改善案をわかりやすく説明しようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Power-Up 1 電車の乗りかえ案内をしよう	2	電車の乗り換え案内の場面において、目的地に向かうために使う路線やかかる時間などを伝え合うことができる。	【知識】 ・電車を乗りかえるときの道案内の表現を理解している。 【技能】 ・電車を乗りかえるときの道案内の表現の理解をもとに、外国から来た旅行者と日本人の会話の内容について、聞き取ったり伝えたりする技能を身に付けている。	・電車で目的地に向かうため、乗りかえ案内情報を見ながら簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などをたずねたり伝えたりしている。	・電車で目的地に向かうため、乗りかえ案内を見ながら簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などをたずねたり伝えたりしようとしている。
Step 2 ポスターセッションの流れを理解しよう	2	ポスターセッションを通じて考えを伝え合うために、ポスターセッションでの対話の概要や要点について聞き取る。	【知識】 ・ポスターセッションの流れについて理解している。 【技能】 ・ポスターセッションの流れについての理解をもとに、ポスターセッションでの対話の概要や要点について聞き取る技能を身に付けている。	/	/
Our Project 7 パラスポーツについて理解を深めよう	10	【訪問者】 積極的に説明者へ質問し、多くの情報を引き出す。 【説明者】 訪問者が理解できるように、具体的に説明する。	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物のポスターセッションのやり取りを読み取ったり聞き取ったりする技能を身に付けている。	・パラスポーツの魅力を相手にわかりやすく伝えるために、情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で説明している。 ・パラスポーツについて、より理解を深めるために、ポスターの内容や相手の説明内容について即興で質問したり感想を述べたりしている。	・パラスポーツの魅力を相手にわかりやすく伝えるために、情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で説明しようとしている。 ・パラスポーツについて、より理解を深めるために、ポスターの内容や相手の説明内容について即興で質問したり感想を述べたりしようとしている。
Reading 1 The Meaning of Life	5	書かれた文章を読んで、概要や要点をとらえる。動物を取り巻く環境や動物の扱いについて、自分の考えを書く。	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、齊藤慶輔さんの活動について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。	・齊藤慶輔さんの活動について理解するために、彼の取り組みについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えている。 ・動物を取り巻く環境や動物の扱いについて自分の考えを伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・齊藤慶輔さんの活動について理解するために、彼の取り組みについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・動物を取り巻く環境や動物の扱いについて自分の考えを伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Step 3 ディスカッションの流れを確認しよう	2	相手に納得してもらえるように、「無人島に一人で一週間暮らすことになったら何を持っていくか」というテーマについて、自分の考えを含めて伝え合う。	【知識】 ・ディスカッションの流れや意見の主張の仕方を理解している。 【技能】 ・ディスカッションの流れや意見の主張の仕方の理解をもとに、「無人島に一人で一週間暮らすことになったら何を持っていくか」というテーマについて伝え合う技能を身に付けている。	・「無人島に一人で一週間暮らすことになったら何を持っていくか」について、相手に伝わるように自分の考えを具体的な理由とともに伝え合っている。	・「無人島に一人で一週間暮らすことになったら何を持っていくか」について、相手に伝わるように自分の考えを具体的な理由とともに伝え合おうとしている。
PROGRAM 4 Sign Languages, Not Just Gestures!	10	対話：クラスメートのことなどについてくわしく伝え合う。／対話：手話について理解し、伝える。／発表：ユニバーサル・デザインの道具や施設を紹介する。	【知識】 ・分詞の後置修飾や間接疑問文の意味や働きを理解している。 【技能】 ・分詞の後置修飾や間接疑問文の意味や働きの理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。	・より多くの人が使しやすい設備や施設について知ってもらうために、それらの特徴について理由とともに具体的に伝えている。	・より多くの人が使しやすい設備や施設について知ってもらうために、それらの特徴について理由とともに具体的に伝えようとしている。
PROGRAM 5 The Story of Chocolate	10	対話：人やものについてくわしく伝え合う。／対話：チョコレートの歴史について理解し、伝える。／発表：日本の和菓子を海外に紹介する。	【知識】 ・関係代名詞（主格）の意味や働きを理解している。 【技能】 ・関係代名詞（主格）の意味や働きの理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。	・日本の和菓子の魅力について外国人に伝えるために、自分が紹介したい菓子の特徴をわかりやすい表現を用いて伝えている。	・日本の和菓子の魅力について外国人に伝えるために、自分が紹介したい菓子の特徴をわかりやすい表現を用いて伝えようとしている。
Power-Up 2 ポスターから情報を読み取る	2	水族館で行われるイベントをどのように見てまわるかを相手に提案するために、ポスターから情報を読み取ったり、自分の考えや気持ちを伝えたりすることができる。	【知識】 ・水族館のポスターの内容や構成を理解している。 【技能】 ・水族館のポスターの内容や構成の理解をもとに、ポスターから適切に情報を読み取る技能を身に付けている。	・水族館で行われるイベントをどのように見てまわるかを相手に提案するために、自分の考えや気持ちをポスターから読み取った情報とともに伝えている。	・水族館で行われるイベントをどのように見てまわるかを相手に提案するために、自分の考えや気持ちをポスターから読み取った情報とともに伝えようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Step 4 ディスカッションで使う表現をおさえよう	2	相手に納得してもらえるように、「犬と猫、ペットとして飼うならどちらが良いか」というテーマについて、ディスカッションでよく使われる表現を使いながら自分の考えを伝え合う。	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッションで使う表現の意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッションで使う表現の意味や働きの理解をもとに、自分の意見を主張したり、相手の意見に賛成〔反対〕したりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イヌとネコのどちらがペットによいかについて相手に伝えるように、自分の考えを具体的な理由とともに伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イヌとネコのどちらがペットによいかについて相手に伝えるように、自分の考えを具体的な理由とともに伝え合おうとしている。
PROGRAM 6 The Great Pacific Garbage Patch	10	対話：人やものについてくわしく伝え合う。／対話：海のプラスチックごみの問題について理解し、伝える。／発表：ごみのポイ捨て禁止を呼びかける看板を考える。	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞（目的格）や関係代名詞の省略の意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞（目的格）や関係代名詞の省略の意味や働きの理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海辺におけるごみのポイ捨て防止を呼びかけるために、わかりやすく効果的な表現を用いて看板のセリフを書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海辺におけるごみのポイ捨て防止を呼びかけるために、わかりやすく効果的な表現を用いて看板のセリフを書こうとしている。
Our Project 8 レストランにSDGsの取り組みを提案しよう	10	自分の意見を客観的な理由とともに主張する。友達の意見に対して、賛成か反対かを理由とともに述べる。友達の意見を踏まえたうえで、最終的な自分の意見をまとめる。	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物のディスカッションの概要を読み取りたり聞き取ったりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、さまざまな取り組みの長所や短所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。 ・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、ディスカッションの内容をふまえて、最終的な自分の意見をまとめて書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、さまざまな取り組みの長所や短所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。 ・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、ディスカッションの内容をふまえて、最終的な自分の意見をまとめて書こうとしている。
Power-Up 3 ラジオのCMを聞こう	2	ラジオのCMを聞いて、商品の特徴や値段を聞き取ったり、商品の魅力が伝わるように、その特徴を具体的に説明したりすることができる。	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ放送で使われる表現を理解している。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ放送で使われる表現の理解をもとに、紹介されている商品の特徴や値段を聞き取る技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の魅力がラジオのリスナーに伝わるように、その特徴を具体的に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の魅力がラジオのリスナーに伝わるように、その特徴を具体的に説明しようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
PROGRAM 7 Robots Can Improve Quality of Life	10	対話：現在の事実とは違うことを仮定して伝え合う。／対話：ロボットの可能性について理解し、伝える。／発表：ドラえものの道具を使った社会貢献について発表する。	【知識】 ・ 仮定法過去の意味や働きを理解している。 【技能】 ・ 仮定法過去の意味や働きの理解をもとに、現在の事実とは違うことを仮定して伝え合う技能を身に付けている。	・ ドラえものの道具を使った社会貢献について相手に提案するために、自分の考えを道具の機能をまじえながら説明している。	・ ドラえものの道具を使った社会貢献について相手に提案するために、自分の考えを道具の機能をまじえながら説明しようとしている。
Power-Up 4 ウェブサイトで学校を紹介しよう	2	ウェブサイトで自分の学校のことを紹介するために、自分のおすすめの学校行事について書くことができる。	【知識】 ・ 学校行事を紹介しているウェブサイトの内容や構成を理解している。 【技能】 ・ 学校行事を紹介しているウェブサイトの内容や構成の理解をもとに、学校行事を紹介する文について、読み取る技能を身に付けている。	・ ウェブサイトで自分の学校のことを紹介するために、自分のおすすめの学校行事について、簡単な語句や文を用いて書いている。	・ ウェブサイトで自分の学校のことを紹介するために、自分のおすすめの学校行事について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。
Reading 2 Malala's Voice for the Future	5	物語を読んで理解する。 マララさんに質問やメッセージを書く。	【知識】 ・ 客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成を理解している。 【技能】 ・ 客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成の理解をもとに、マララさんが経験してきたことや彼女の考えについて、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。	・ マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えている。 ・ マララさんについて理解を深めるために、簡単な語句や文を用いて質問やメッセージを書いている。	・ マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・ マララさんについて理解を深めるために、簡単な語句や文を用いて質問やメッセージを書こうとしている。
Special Project 中学校の思い出を残そう	9	中学3年間の学習の総まとめとして、中学校の思い出について、クラスやグループで原稿を考え、制作物を作ることができるようにする。	【知識】 ・ 既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・ 既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物の中学校の思い出を読み取る技能を身に付けている。	・ 自分たちの中学校の思い出を残すために、中学校生活で経験したことや、それに対する自分の思い出などについて、簡単な語句や文を用いて発表したり書いたりしている。	自分たちの中学校の思い出を残すために、中学校生活で経験したことや、それに対する自分の思い出などについて、簡単な語句や文を用いて発表したり書いたりしようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Further Reading 1 A Birthday Present	5	書かれた文章を読んで、概要や要点をとらえる。	<p>【知識】 場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。</p> <p>【技能】 場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。</p>		
Further Reading 2 The Ig Nobel Prize	5	書かれた文章を読んで、概要や要点をとらえる。	<p>【知識】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句について理解している。</p> <p>【技能】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句についての理解をもとに、イグノーベル賞における日本人の活躍について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</p>		
Further Reading 3 Nakamura Tetsu	5	書かれた文章を読んで、概要や要点をとらえる。	<p>【知識】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句について理解している。</p> <p>【技能】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎ言葉などの語句についての理解をもとに、中村哲さんの功績について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>・国際協力の大切さを伝えるために、自分の気持ちや考えをまじえながら中村哲さんが行ったことを発表している。</p>	<p>・国際協力の大切さを伝えるために、自分の気持ちや考えをまじえながら中村哲さんが行ったことを発表しようとしている。</p>